



ドロまみれのミニバレー

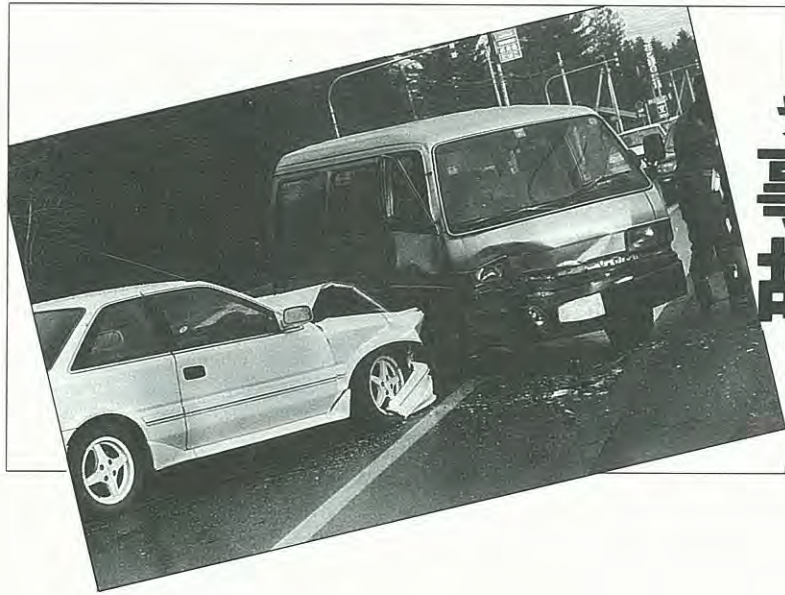
ジャガイモの可憐な花を見ながら農業や自然について語り合う、「ポテトフラワーフェスティバル」が7月12日、糠内小学校グラウンドで開かれました。

訪れた人は、いもだんご、揚げもちなど、たくさんのジャガイモ料理とジンギスカンに舌鼓。フェスティバルに「花」を添えたのは、イモの花ではなく、どろんこミニバレー。特設コートはひざまでぬかり思うように動けず、ボールを追うからだは「ドロ」の中。全身ドロまみれのハッスルプレーに盛んな拍手が送られていました。



ストツプ

ザ事故



幕別町から 交通事故

への挑戦

私たちが生活するなかで、最も身近な危険の一つ「交通事故」。

北海道の平成三年の交通事故発生状況は、件数・傷者数ともに平成二年と同様にほぼ横ばい。死者数は、平成二年より百四十二人も大幅に減少し、五百七十三人でした。十勝、幕別町も同様の状況にあり、このことは、一人ひとりが真剣になって事故防止に取り組んだ結果といえます。しかし、自分だけは「事故」とは無関係と信じている人は多いと思います。事故は万分の一の出来事。いつ、どこで事故に遭うかわかりません。特に、これからの季節、夏休みをはじめ、お盆の帰省や観光など、自動車を利用する機会が多くなり、交通事故の多発が気になります。

幕別も第二次交通戦争

今年六月末現在、幕別町の交通事故発生件数は四十件（前年同月四十七件）、死者数二人（同一人）、傷者数五十三人（同六十四人）となっています。発生件数、傷者数は前年を下回っていますが、死者数はすでに前年一年間と同数の状況にあります。昭和四十年代、自動車の普及により交通事故が多発し、「交通戦争」といわれる時期を迎えました。その後、事故防止の取り組みによって事故件数は減りましたが、自動車台数、運転免許保有者数などの増加に伴い、再び事故が増え、昭和六十三年以降、

「第二次交通戦争」に突入したといわれています。このことは、幕別町も例外とはいえません。

十勝型事故に気をつけて

十勝型の事故、それは交差点とその付近で発生する事故のことです。一時停止や信号などを無視した事故が、発生件数の約七割であり、平成三年、十勝管内で十三人がこの「十勝型事故」で死亡しています。

運転手も歩行者も

それぞれの立場で注意を

どうすれば事故に遭わず、また起こさないですむのでしょうか。自動車がある限り事故が無くなると思えません。事故を最小限にとどめる

注意を、運転手も歩行者もしなければいけません。運転手のみなさん

- 自分の腕の過信は禁物。
- 安全な車間距離をとる。
- 歩行者や二輪車を見たらまず減速。
- ゆとりを持った運転を心掛ける。
- 自転車に乗る人
- 二人乗り、並列乗りはしない。
- 交差点では、自動車、特に大型車に近寄らない。

- ライトと反射器材を必ずつける。

歩行者は
● 道路横断は、止まるくせ、見るくせをつけ、青信号でも必ず、左右の確認をする。
● 家庭で、職場で、もう一度、交通安全について考えてみてください。

年別交通事故発生状況

区分	年別	62	63	元年	2年	3年
全	発生件数	590,723	614,481	661,363	643,097	662,388
	死者数	9,347	10,344	11,086	11,227	11,105
	傷者数	722,179	752,845	814,832	790,295	810,245
全	発生件数	21,141	22,978	25,330	25,903	26,034
	死者数	471	548	659	715	573
	傷者数	27,540	29,317	32,457	32,129	32,002
十勝管内	発生件数	1,034	1,057	1,176	1,342	1,283
	死者数	38	60	77	74	72
	傷者数	1,391	1,395	1,567	1,688	1,650
帯広市	発生件数	584	578	556	775	736
	死者数	10	12	18	20	19
	傷者数	746	692	788	908	880
幕別町	発生件数	58	67	58	80	75
	死者数	3	5	4	4	2
	傷者数	87	103	100	114	110

町内の特に危険な場所です

注意に注意を重ねましょう



東14号から国道38号線6号までの直線道路。スピードの出しすぎに注意



止若橋付近。6月3日、自転車が車道に飛び出し死亡事故が起きている



町長きのう今日あした

7月中の主な動き

- 6日：国営幕別地区かんがい排水事業説明会
- 7日：固定資産評価審議委員会
- 8日：土地開発公社理事会
- 9日：第四回町議会臨時会
- 12日：ポテトフ
ラワーフ
エステイ
バル
- 14日：十勝総合
開発期成会陳情(札幌市)
- 20日：十勝複合事務組合特別委員会
- 22日：横路知事「ふるさと訪問」



林町長の話

町民のみなさんとひざを交えながらまちづくりについて語り合う青空懇談会を六月三十日、糠内地区、中里・駒島地区の二会場で行いました。参加されたみなさんから地域が抱える悩みやまちづくりの貴重なご意見を伺いました。今後もこのような機会を設けて、皆さんの声を聞かせていただこうと思っております。

心配していた天候も回復し、農作物の成育状況も平年並に近づいたとのこと、一安心しております。



▲街頭啓発でドライバーに安全運転を訴える
(7月10日、国道38号線明野付近で人生学博士たち)

学校週5日制目前

今、改めて家庭・地域を見直そう



平成4年度の「家庭教育を考えるつどい」(十勝管内教育委員会連絡協議会、十勝教育局、幕別町教育委員会主催)が七月十日、札幌福祉センターで開かれました。

このつどいは毎年、管内各市町村持ち回りで実施し、今回は幼稚園や保育所の保母、教職員、約百五十人が参加。午前中は講演、午後からは学校週5日制に向けて「家庭・学校・地域の連携をどう図るか」をテーマにパネルフォーラムを行い、活発な意見交換が行われました。その内容をご紹介します。

講演 子供にとって家庭とは

十勝教育局指導主幹星野留男氏

子供にとって、二十一世紀に生きる能力・資質を自ら学び生きぬく力が要求される。

- 情報量が洪水のように多いので、それを選択し整理し処理する力をもつこと。
- 価値観が多様化しているので、自分の生き方を支えるバックボーンをもつこと。
- 指示を待つて働くのではなく、主体的に考え判断し行動する力をもつこと。
- 国際人として恥ずかしくない態度や異世代への思いやりの心を育てること。

学校では、新しい指導要領の精神に基づき「新しい学力観」にたつた教育を進めていく。

- 知識量で人間性まで評価してしまふような教育を改め、目に見えない学力(関心、態度、表現力、問題意識など)も学力と考えてい



講演する星野留男さん

くこと。

- 画一的、硬直的、没個性的な教え方を改め、子供の個性や能力に合わせ、体験学習を多く取り入れ、思考力、判断力、表現力が育つようにすること。

学校週5日制に対応した家庭や地域の取り組み

- 家庭では、学校依存の教育観を改め、家族とともに過ごす時間を多くし、親子の絆を深めていく。
- 地域では、子供自身が心と体をきたえ、豊かにする活動や体験ができるようにする。

今の子供たちの実態と求められるもの

- 家の中で一人遊びが多いので外で多くの仲間や異年齢集団と遊ぶ。
- 自分の欲求を抑え、耐える力をもつこと。

パネルフォーラム 家庭・学校・地域の連携をどう図っていくか

学校週5日制に向けて「家庭・学校・地域の連携をどう図るか」をテーマに母親や教職員の代表を提言者にパネルフォーラムを開催。

各代表の提言内容

母親代表(家庭学級生)

- 休みが増えて、見通しが立たないと戸惑いを感じている親が多い。
- 親のちよつとしたアドバイスと地域の方々のお膳立てがあること

- 知識量だけで物事をとらえたりする傾向がある。体験や五感を通して物事や事実をとらえていくこと。

これからの家庭教育に期待すること

- 子供を理解することにつとめ、困難を乗り越える力をつける。
- 子供の発達の特徴を考え、段階をおって見守っていく。
- 子供をどのように育てるのか、親が子育ての目標をもつこと。
- 父親に期待すること

- 子供のわがままや甘えを許さず、我慢することを教える。

- 子供の興味や関心が大きく広がっていくようにする。

- 社会への疑問や悩みをやさしくこたえたり、ヒントを与えたりする。



パネル・ディスカッション

供は望んでいる方向に動いていく。
● 地域・学校・家庭の三者が連携して、子供が有意義に過ごせるように、もっている力を発揮する機会が必要。行政の設備をもっと活用していく。

学校代表（中学校長）

● 学校週五日制導入をきっかけに「教育とは」「学校とは」「学力とは」を問い直し、論議を深める。
● 「新しい学力観」に基づいて、子供のモチ味や個性を効率的に伸ばす工夫をする。

● スポーツ活動は活発であることは好ましい。技術を磨くだけでなく、それを支える心を磨くことも大切である。

● 人生学博士など、地域のもっている教育力を生かすプログラムを組みこんでいきたい。

幼稚園代表（幼稚園教諭）

● 「できない」「わかんない」「やって」と言ってくる子に自分の力でやりきる力をつけてやりたい。
● 「自分さえよければ」という子が増えている。周囲の存在に目を向けさせてやりたい。

地域代表（子供会指導者）

● 感謝や思いやりにつながっていく「感動する心」を育てたい。
● 家庭の中で、ゆとり（遊び）の時間を多くし、自然・勤労体験の場を増やす機会にしたい。

Q 遊びを知らない子供が多いと言われていますが。

A 既成の用具を使った遊び（ブロック、積み木、ままごと等）が多く、伝承遊びや大きい子に交じって遊ぶ子が少ない。協調性や工夫、我慢強さに欠ける。親はもつと、遊びを教え、遊びを通して、子供を知ってほしい。

A 地域のお年寄りの指導で畑作物を作り、物を育てる心、感謝の心などを教えている（幼稚園代表）

Q 家庭教育学級に入ってよかったことは。

A 他の人との交わりの中から、勉強になることが多い。子育ての不安や悩みが解消し、子と共に親も成長した。（母親代表）

Q 子供を家庭にかえすにあたって、考えていることは。

A 緑を増やし、落ち着いた環境づくりにつとめる。いつも、すがすがしい顔で子供の前に立つようにつとめる。学校五日制にあって、子供には一日は仲間とともに過ごす時間に、もう一日は自分の好きな事をする時間にあてるようにする。（学校代表）

Q ジュニア（中学生）・リーダーを育てる。低学年は家庭中心に過ごし、高学年以上は地域・社会に目を向けていく活動をさせる。（地域代表）

特集 求められる教育観の転換 ～学校週五日制に向けての課題～

五日制の実施で学校や家庭の教育機能、社会の役割が大きく変わるわけではありません。しかし、五日制の導入をきっかけに、従来学校や家庭、社会がもっていた教育的役割が明確になり、三者の機

能を分担しながらも、より緊密な連携と協力が大切になります。そこで、学校、家庭、社会が学校週五日制の実施に向けて、とくに重視すべき点、取り組んでおきたい課題を整理すると次の事をお



小学3年生の国語の授業、ゆつくり読めるかな

げることができます。

学校教育の場では土曜日が休業日となっても、授業内容が過密化し、知識中心の詰め込みにならないように「ゆとりがあり楽しく、わかる学習」を成立していくための教育内容の精選と学習指導法の改善を図っていくこと。とりわけ、学校週五日制の実施で学力が低下することがないように、基礎的・基本的な学習が保障できる指導体制と指導法の研究を進めていくことが大切です。

家庭の役割はまず「子供にとって家庭とは何か」を親子で考え、家庭の教育力の回復を図ること。その第一として、親が家庭とは子供の人間形成の土台を育てる場であるという認識をもとに、親と子が対話できる困らんの場を作ることに、第二に、家庭生活におけるさまざまな仕事などの手伝いや家族ぐるみの自然体験、社会活動への

参加などを通して、家庭における協力のあり方や基本的習慣、社会性を身につけさせていくこと、また、物事に対する幅広い興味や関心、社会参加による社会への適応力、物を創りだす創造力を育てる父親の積極的な出番が期待されています。

地域社会の役割として休業日における児童、生徒の多様な活動ができる環境づくりが期待されています。子供は遊びの中で社会性や自立心を身につけ、いろいろな子と遊ぶ中で豊かな人間関係づくりのコツを学んで行きます。遊びは子供の人間形成にとって欠かせない大切なものがたくさん含んでいます。そのためにも、地域社会が教育力を回復し、地域の中の体育・文化施設の充実を図り、子供会やスポーツ少年団活動の振興と指導者の育成が課題となっています。



ソフトボール大会で円陣を組む子ども達。次の作戦は何に決まったかな

青空の下 ひざを交えてマチづくり

屋外の開放的な雰囲気の中でマチづくりを語り合いたい。林町長が住民とゴザの上に車座になって、「あすの幕別」「住みよい幕別」をどう創り上げていくべきかを語り合う、青空懇談会が、今年も行われました。第一回目は、南幕別地区二会場に分けて開催され、地域づくりについて、活発な討論が繰り広げられました。



住民―地域のコミュニケーションや学校五日制の観点から、糠内地区にスポーツセンター的な施設を建てられないか。
町長―学校開放などで対応しているが、おいおい考えなければならぬと思う。
住民―駒島保育所が新築されるが、グラウンドは砂利のままと聞く。砂利を取って砂か火山灰を敷けないか。
町長―担当課に確認する。
福祉課―砂利は下地にして、クレ―仕上げとなる計画です。
住民―中里福祉会館など、古くなった施設の建て替えを急いでほしい。
町長―全町的に年次計画で対応している。

六月三十日、午前の部で糠内地区、午後の部で中里・駒島地区の公区を対象に、各会場二十人ほどの住民が参加。当日は汗ばむほどの青空の下で、みなさんから出されたマチづくりに対する意見や要望に、今後の施策に反映するよう町長も真剣に回答し、会場はなごやか、かつ、活発な討論がなされました。
懇談会の内容と、後日、担当課で協議した結果を紹介します。
住民―農村の過疎化の一つに後継者の花嫁がいけないという問題がある。花嫁対策を重点課題として積極的に進めてほしい。
町長―現状は十分認識している。農家ばかりでなく、商店でも同じ悩みがある。よい手法があれば検討したい。
農業委員会―後継者問題は、幕別

町農業後継者対策推進協議会や農協と一体となって活動しています。
また、農業青年自身が組織的な活動の中で交流を進めており、成果と新しい方向性ができてきていますので、この現状の活動に努力しているところです。
住民―道道幕別大樹線は帯広空港の玄関口にもなることから、観光性と将来の環境美化、交通安全対策を兼ねて、桜並木をつくってはどうか。
町長―おもしろいアイデアだ。難しい問題もあると思うが協議する。
土木課―帯広土木現業所と協議したところ、今年の事業はすでに始まっており、用地の関係から計画変更は無理だが、素晴らしいアイデアなので、今後の事業の参考にしたいとの話です。

住民―中里小学校の西斜面から水が流れて、学校菜園や住宅が被害を受けることがある。
町長―現地を確認し、対応する。
教育委員会―山側に側溝がないことから水がつくことがわかりました。出来るだけ早く整備します。
住民―東西に走る道路の整備を急いでほしい。
町長―残念ながら幕別町全体に伝える。道路整備は随時行っていく。
住民―雑木などで大型農業機械の通れない道路がある。
町長―担当課と協議する。

身近な施設になりました

体に障害を持つ人たちとボランティア四十人が六月二十六日、町内の公共施設を見学しました。この見学会は身体障害者福祉協会十勝支部幕別分会（笹島一朗会長）が日頃、介助がなければ外に出る機会の少ない障害のある人に町内の施設づくりの様子を知ってもらい、町づくりに参加してもらおうと行ったものです。

参加者も説明を聞きながら「私たちに身も身近な施設になりました」と話してくれました。

①幕別武道館

約二億五千万円の建設費をかけて、今年四月にオープンしました。建物は武道場と教育委員会事務所があり、柔道や剣道で二面とすることができ、朝九時から夜九時まで利用でき、休みの日は毎週火曜日です。



幕別武道館で説明を受ける

②札内南コミュニセンター

約二億千万円をかけて、今年四月にオープンしました。札内地区では札内北コミュニセンターに次いで二番目の集会所として、文京町に建設。公区の行事やお葬式などが出来るスペースを備えています。



札内南コミュニセンターの車イス用スロープを確認する

③ひまわりの家

心身障害者が通いながら、職業訓練や生活指導を行い、働く喜びと生きがいを深めてもらう目的に旧白人小を利用した小規模通所授産施設「ひまわりの家」が今年一月にオープン。この日は参加者も革細工に挑戦、通所者に手ほどきを受けながら、思い、思いの色を塗り、製作に励んでいました。



ひまわりの家で皮細工に挑戦する

④懇談会

昼食後、施設を見た感想や意見、要望が出されました。
● 公共施設の手洗いレバーが使いづらい。
● 南コミセンの玄関口を自動ドアに出来ないか。入口を広くしてもいい。
● 南コミセンの車イス用スロープに屋根がほしい。



懇談会で熱心に意見交換をする



階段昇降機に乗ってチョット緊張気味

参加した人に感想を聞きました

体のためにもひまわりの家に来たいね



浅野 茂さん
(相川)

今回、初めて参加したんだよ。倒れて三年になるけど、ひさし振りに外に出たなあ。ひまわりの家はおもしろいよ。体のためにも通ってみたいね。

幕別高校生がボランティアで参加

「最初は何をしたらいいか迷ったけど、障害者の人たちが気軽に話し掛けてくれたので、とってもうれしかった」将来の夢はと尋ねると、「私たちが看護婦希望なの」と明るい笑顔で答えてくれました。

未来のナイチンゲールに声援。



左から町田佳代(軍岡)・高橋佳奈美(若草町)・児玉めぐみ(帯広)・松井美香(春日町)・熊田早苗(若草町)・川上暁美(桂町)・松金富美江(帯広市)



公区・サークルの活動などを
広報広聴担当に連絡ください



マザーズスクール開校

子育ての日常的な問題を解決するための糸口を深る学習の場「まくべつマザーズスクール」が七月二十日に開校しました。幼稚園児から小学校三年生までの子供を持つ母親三十三人が入校し、来年三月まで子育てについて勉強します。途中からの参加もできますので、くわしくは教育委員会へ問い合わせください。

子ども会で資源回収

札内中央町第三公区で7月19日、子ども会が中心になって資源回収運動が行われました。年三回の取り組みは公区住民に定着しており、山のように集められた古新聞、空びんなどは子ども会活動の運営資金に使われるそうです。



横路知事がふるさと訪問

ふるさと訪問で十勝管内を視察中の横路知事が七月二十三日、幕別町を訪れました。千住にあるオムニス林産協同組合に立ち寄り、道産材であるカラマツ材の選別現場を視察。集荷状況などを熱心に質問していました。



フッ素塗布に泣く子供

虫歯を予防するフッ素塗布が八月六日まで実施されています。七月二十二日、札内福祉センター会場には五十三人の子供が受診。泣きじゃくる子供に、虫歯で泣かれるよりはましと、お母さんの表情がうかがわれました。



入賞する気で頑張る

札内新北町に住む、佐藤真理さんが、七月二十六日から香川県で開催される「全国高等学校アーチェリー選手権大会」に出場します。

佐藤さんは、幕別高等学校に通う三年生。アーチェリーは高校に入学して始めたが、めきめきと実力を上げ、二年生の時、



佐藤 真理さん
(新北町・18歳)

新人戦で三位。今年の全道大会では七百二十点満点のところ、五百八十六点の好得点でみごと優勝。全国へのキップを手にしました。

中学校時代はソフトボールをやっていたということだけあって、小柄ながら均整のとれた体つきで弓を射る姿は力強く感じられ、ロビンフットのようなです。

「スポーツを通じて、友達が出来るのが一番うれしい。暑さが心配ですが、本番に強いので、出場するからには、入賞めざして頑張ります。緊張感を持続できれば」と、全国大会に向けて抱負を語ってくれました。

優勝めざしてがんばれ。

平成の女ロビンフット

新人戦で三位。今年の全道大会では七百二十点満点のところ、五百八十六点の好得点でみごと優勝。全国へのキップを手にしました。



まちのニュース

防虫防除真つ最中

憶おぼえてますか、果樹の里づくり。新和農業試験圃場にみなさんが植えられた、りんごなどの果樹が大きな葉をつけています。この時期、害虫が発生し、果樹を食いつぶすため、約二週間に一度の防除作業を行っています。植えられた果樹の苗木が枯れることなく、みごとに実をつけるまで、大事に育てます。



ひまわり市は大盛況

心身障害者小規模授産施設「ひまわりの家」で7月5日、リサイクルバザー・ひまわり市が開かれました。通所者が作った革製品などの“ひまわりグッズ”や寄贈を受けた衣類を出品。買い物客が大勢つめかけ、バザーは大盛況でした。



年に一度の七夕は外国人と国際交流

七月六日、札内北小学校で行われた七夕集会は、アメリカ出身で清水町の交流員を勤めるブライヤン・ベンジヤミン・オークリーさんを招いて実施。七夕の願いごと発表やオークリーさんの講演などで交流を深めていました。



相川小学校の七夕集会は帯広畜産大学の留学生とその家庭を招いて七月十一日に行われた。七夕の由来を説明し、願いを書いた短冊たんざくを柳の木につるしたあと、ヨーヨーつりや輪投げなどのゲームを楽しんでいました。

子育ての認識を深める

明るい社会づくり運動推進協議会幕別委員会主催の家庭教育研修会が7月6日、働く婦人の家で行われ、十勝家庭教育研究会の浦千陽講師が「現代のニーズに合った家庭教育とは」と題して講演。出席した主婦たちは子育ての認識を深めていた。



若い男女でさくらんぼ狩り

若い男女にすてきな出会いを七月五日、クラブアップル主催のさくらんぼ狩りバスツアーが行われました。男性十五人、女性十二人が参加し、芦別市内のさくらんぼ園で、すてきな出会い、交流を深めてきました。



救助の訓練指導会に出場

全道消防救助技術訓練指導会に出場する、幕別消防署職員四人が、毎日、猛練習にはげんでいます。はしごとロープの二種目で救助の基本を競い、人命救助の技術向上と体力を養う指導会。好成績めざしてがんばれ。

町民見学会

しらないところ
まだまだいっぱい

町民のみなさんに、町の姿や様子を直接目で見て、肌で感じていただき、より深い町づくりにご理解をいただくことを目的とした「町民見学会」今回も三十一人の町民が参加され、七月十七日に行われました。



十勝葉山電器で電器具の作業を見学

今年から、町民見学会は年六

回行われることになりました。

三回目の今回は、帯広清掃工場―ひまわりの家―デイ・サービスセンター―豊岡ゴミ処理場

―給食センター―幕別図書館―浄化センター―十勝葉山電器を見学しました。

帯広清掃工場は、一市五町村（帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町）が共同で運営する施設です。平成三年度に幕別町が持ち込んだゴミ

参加された方にコメントをいただきました



高橋 陽子さん
(途 別)

子供も見学しているから

子供も施設見学をしていたので、どんなものかと思って参加しました。幕別に住んでいても、意外にわからないものですね。

帯広清掃工場で焼却処理を見学



の量は四、八三五ト、金額にして四、三二二万三千円。「単純にゴミを出していたけど、処理するのは大変なことだなあ」と、焼却炉を見ながら口ぐちに話をしていました。

給食センターでは、実際に中学生用の給食を試食。初めて給食を口にする人が多く、栄養の

必ず六回とも参加する

町の施設がどのように建てられているのか、自分の目で確かめることが大事。そのためにも六回、必ず参加します。



宮川 栄一さん
(南 町)



村田 レンさん
(新 和)

はじめての参加です

なかなか申し込めなくて、今回初めて参加できました。コースを変えてももっとたくさん見学会をやってほしいです。

学生になりきった給食の試食

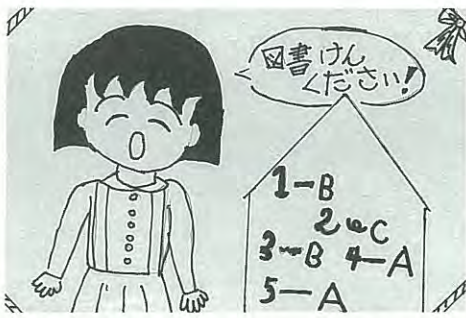


バランスを考えた食事は好評でした。今回、初めて民間施設を見学コースに入れた十勝葉山電器。オートメーション化された設備に「こういう企業がたくさんあれば、地元の雇用場が安定する」と、施設の充実にみなさん感心されていました。



若草町 大西 希美 10歳

みんなの ページ



泉町 遠藤 由佳 9歳



あかしゃ町 にしいもえみ 6歳

広報クイズ—65

5人に500円の図書券が当たる

夏休み！開放気分はほどほどに……

- 交通事故はいやですね。幕別町の今年6月末現在の交通事故発生件数は
 (A)40件 (B)2件 (C)53件
- 十勝型事故ってなに
 (A)交差点付近の事故 (B)いねむりの事故 (C)スピードの出しすぎの事故
- アーチェリーで全国大会に出場する佐藤真理さんが通う学校は
 (A)札内南小学校 (B)札内中学校 (C)幕別高等学校
- パークゴルフ場のトイレが水洗化されたのは、つつじコースと…
 (A)さくらコース (B)サーモンコース (C)ちろっとの森コース
- もと町民に広報まくべつを送ります。送料はいくら
 (A)無料 (B)700円 (C)1,000円

【応募方法】

★はがきに答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢と、ご意見ご要望、広報を読んで一言などを書き添えください。

全問正解の人の中から抽選で5人に500円の図書券をプレゼントします。応募は1人1通に限ります。ご意見などのほか、イラスト、漫画、詩、コントなども大歓迎です。イラストや漫画は黒で濃く書いてくださいね。

★あて先=☎089-06

幕別町本町130 役場・広報広聴担当

★締め切り=毎月15日

前回の正解は、①-B、②-C、③-B、④-A、⑤-Aでした。応募は33通で正解は21通。12人もまちがえていました。よ〜く読んで答えてよ！ 抽選で次の5人が当選しました。

(敬称略)

さとうまい(9・若草町) 清原智哉(7・中央町) 入宇田啓樹(10・文京町) 犬飼真由美(13・春日町) P Nれお(16・古舞)

平成4年度 紙パック回収状況

7月分…8,853枚
4月からの累計
29,938枚
立木約20本分です

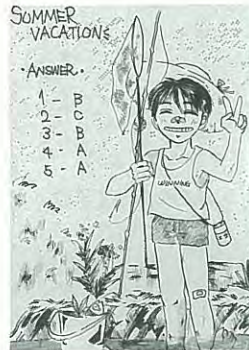
- ♣…海といえば…広い!!
- ☺…夏といえば、海♡↓鈴木陽子(桂町・10歳)
- ◆…ホッとする時期だね。
- ☺…やっと二回目の学力が終わった↓P N家とへい(新北町・15歳)
- ♣…祝！期末テスト終了!! ↓P Nれお(古舞・16歳)
- ☺…やっと二回目の学力が終わった↓P N家とへい(新北町・15歳)
- ◆…ホッとする時期だね。
- ☺…夏といえば、海♡↓鈴木陽子(桂町・10歳)
- ♣…海といえば…広い!!



西町 吉田 章子 7歳



西町 吉田 みか 11歳



相川 P N 聖 豊実 18歳



サーモンコースのトイレ



こちら編集室です
パークゴルフ場のつつじコースとサーモンコースにあるトイレが水洗化されました。パークゴルフで心地よい汗を流したあとは、さわやかなトイレで……。みんなが使うトイレですから、もちろん、いつまでもきれいに使い続けたいです。

北海道幕別町〈ほっかいどうまくべつちょう〉
HOKKAIDO MAKUBETSU TOWN

明治30年6月 幕別外6カ村(幕別・止若・白人・別奴・老別・洞寒・蝶多)戸長役場が当時の中心であった猿別市街に設置。
明治39年4月 幕別町外4カ村に2級町村制が施行、幕別・止若・白人・別奴・老別の5カ所を合せて幕別村となる。
大正8年4月 幕別村1級町村制が施行。
昭和21年9月 幕別町となり町制が施行。
昭和61年10月 開基90周年記念式典。

東経 143度25分
北緯 42度57分
面積 338.68km²

町の木 かしわ
花 すずらん、芝桜
鳥 オオハクチョウ



すずらん



かしわ



オオハクチョウ



芝桜

町名の由来 アイヌ語の「マクウンベツ」が転訛したもので「山際を流れる川・または後川」と訳される。

町章



「幕」は末広がりに伸びゆく幕別を、「別」は町民の和をあらわした。すなわち、町民の和を礎に発展していく町である、というものです。
昭和36年12月24日制定

町民憲章

わたくしたちは、豊かな十勝平野に育まれる幕別の町民です。南から北へ流れる猿別・途別の二つの清らかな流れは、千古のむかしから限りない未来へと、町をうるおしてくれます。
●たくましい開拓魂をうけつぎ、元気に働きましょう
●きまわりを守り、お互いの立場を理解し、明るい町にいたしましょう
●美しい自然を愛し、文化を高め、豊かな郷土をさずきましょう
●未来をつくる子どもの、しあわせな、まちにいたしましょう
昭和41年9月21日議決

人の動き〈平成4年7月1日現在〉

人口 22,051人(+4) 7,198世帯(+20)
男 10,666人(-2)
女 11,385人(+6)
()は前月との増減



▲緑館からの夜景

幕別温泉ホテル緑館の屋上から、札内市街・帯広方面を写しました。十勝の新しい景勝地になるのでは? (ニコンFE・編集室)

一枚の写真

ご寄付
ありがとうございます
ございます

■社会福祉協議会へ(7月4日現在)
▽角田睦(日新)から三万円
▽坂本義朗(旭町)から三万円
▽西尾シカ(千住)から三万円
▽高橋正之(途別)から五万円
▽鎌田利子(青葉町)から二万円
▽竹葉観光から一万七千六百十八円
■老人クラブへ(7月4日現在)
▽中村スミエ(西猿別)から西猿別老人クラブへ一万円
▽沼澤運太郎(宝町)から宝町老人クラブへ一万円
▽角田睦(日新)から日新老人クラブへ三万円
▽木村文夫(新川)から明野新川老人クラブへ二万円
▽西

尾シカ(千住)から稲志別老人クラブへ三万円
▽高橋正之(途別)から途別老人クラブへ五万円
▽佐藤勝家(古舞)から古舞老人クラブへ三万円
●●●●●
もとも町民に広報まくべつを送ります
転勤、転出で幕別町を離れた人で、広報まくべつをお読みになりたい人、また、読ませてあげたい人がいましたら、郵送料実費で「広報まくべつ」をお送りいたします。
送料は年間分七百円。三カ月分ごと四回に分けて送ります。申し込み、お問い合わせは、企画調整課広報聴担当(☎五四一 二一一一内線三六三)まで。

東京幕別会の
会員を募集
しています

幕別町に住んでいたを合言葉に組織された「東京幕別会」も八年目を迎えました。
毎年行われる総会・親睦会も盛大で、会員数は平成三年度で三百九十人となっています。今年も総会の日程が決まり、会員の皆さんも心待ちされていることと思います。
東京幕別会では、さらに会の発展を図るため、新たな会員の募集を行っています。転勤や進学のために東京方面に住んでいる人などで、まだ会員になっていない知人、友人、親類がいまいたら紹介してください。
連絡先
幕別町役場企画調整課
☎五四一 二一一一内線三六三
東京事務所(株北斗内)
☎〇三三三 五八二 四八〇 一
会費(年会費)
一人 一、〇〇〇円

なお、東京幕別会総会は九月二十六日(土)、番町グリーンパレス(千代田区二番町二番)で十一時から開催します。会費五千元出席される方は準備の都合上、九月十二日(土)までに連絡下さい。

☎ 役場の電話番号

幕別町役場	54-2111
幕別町役場札内支所	56-2111
幕別町役場糠内出張所	57-2140
幕別町役場駒島出張所	57-2171
幕別町教育委員会	54-2006
車両センター	54-2171
町民会館	54-3030
札内福祉センター	56-2111

まくおしらせ

No.486



1992年
(平成4年)

8・1

平成四年度 幕別町 海外研修派遣の募集

ヨーロッパ諸国に派遣し、広く諸外国の社会教育事情を視察研修し、親善、交歓をとおして国際的視野を広め、地域づくりのリーダーとなることを期待し派遣します。

- ◆ 研修国 イギリス、ドイツ、フランス、スイス、デンマーク
- ◆ 期間 平成四年十一月二十五日(水)から十五日間
- ◆ 資格 ・ 町に五年以上の在住者で日本国籍を有する者。
・ 協調性に富み、研修生活に適応できる心身ともに健康な者。
・ 平成四年四月一日現在満二十歳以上満五十五歳までの者(学生は除く)
・ 三名
- ◆ 経費 五十二万円(内三十六万円は町が補助)
- ◆ 応募方法 八月三十一日(月)まで



に教育委員会へ。

- ◆ 必要書類 ・ 参加申し込み書
・ 履歴書 ・ 勤務先等の長の承諾書 ・ 健康診断書 ・ レポート(四百字詰原稿用紙二枚)
- ◆ 詳細 教育委員会社会教育課(☎54-2006)へ。

自治・経済・社会・文化等

功労者等の表彰該当者の
推せん 8月31日(月)まで

町では町表彰条例に基づき、自治、経済、社会、文化等の発展に大きく貢献をされている方々の功労を讃えるため、例年表彰式を行っております。今年も広く町民の皆様の中から表彰するにふさわしい方を推せんしていただき、表彰するものです。

- 推せん方法 総務課まで申し出ください。
- 推せん期限 八月三十一日(月)

開基100年記念イベント

あなたのためアイデア
お聞かせください

締め切りは8月10日まで
詳しくは7月広報まくべつを

納涼ふるさと盆踊り大会にご参加ください

- ◎8月15日(土) 幕別会場
〈幕別役場前通り〉 18:00~
- ◎8月16日(日) 札内会場
〈札内駅前通り〉 18:00~
- *雨天の場合は順延します。
- ◆主催/幕別町商工会
- ◆協賛/幕別町観光協会

『緑の景・日本画の巨匠たち展』 前売券発売中!

- 教育委員会で8月13日(木)まで
- ◆期間 8月14日(金)~9月15日(火)
- ◆場所 北海道立帯広美術館
- ◆前売券 小・中学生券 200円
高・大学生券 400円
一般券 600円
- お問い合わせは教育委員会社会教育係(☎54-2006)へ

社会を明るくする運動広報 ビデオを貸し出します

- 町内会・集会等の活動にご利用ください
申し込み 福祉課福祉係(内線112)
- ビデオ/グッドモーニング <54分>
夏 そよ風 <44分>
三番線の約束 <45分>
十五の向う側 <47分>
- ◎ビデオ映画「グッドモーニング」を上映
8月7日(金)午後7時 札内福祉センター
8月11日(火) // 幕別中央会館

住民検診

結核検診・肺ガン検診に併せて 成人病基本健診も実施

8月18日(火)～9月2日(水)

結核検診該当者(無料)

町内に居住する十九歳以上の方
但し職場検診を受ける方、また
は、現在妊娠中の方は除く。

肺ガン検診該当者(無料)

町内に居住する四十歳以上の方
但し職場検診を受ける方は除く。

成人病基本健診該当者(一、五〇〇円)

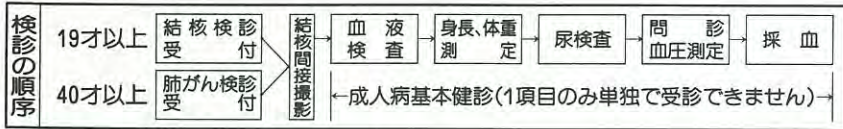
町内に居住する三十五歳以上の方。
但し職場検診を受ける方は
除く。七十歳以上の医療受給者
および生活保護世帯の方の検診
料は町で負担します。

ご注意ください

① 受診カード(青色)は後日、公区
長さんを通じお届けしますので
受診時に持参ください。紛失や
届かなかった場合は当日、係員
に申し出てください。

② 肺ガン検診は四十歳以上の方全
員受診です。受診カードと成人
病基本健診の間診票と採尿容器
をお届けしますので必要事項を
記入のうえ検査料を添えてご持
参ください。

③ 成人病基本健診の該当者に受診



検診の順序	19才以上	40才以上	結核検診受	肺ガン検診受	結核間接撮影	血液検査	身長、体重測定	尿検査	問診、血圧測定	採血	
月日	曜日	受付時間	検診会場	月日	曜日	受付時間	検診会場				
8/18	火	9:30~11:30	あかしや近隣センター	8/26	水	12:00~13:00	役場 1Fロビー				
		13:30~15:00	緑町近隣センター			14:30~15:30	旭町近隣センター				
		15:30~15:50	南勢近隣センター			18:00~20:00	札内福祉センター(仮)				
		16:10~16:30	軍岡集落センター	8/27	木	9:20~10:10	古舞近隣センター				
8/19	水	9:00~9:30	稲志別近隣センター			10:30~10:50	明倫小学校				
		9:50~10:10	豊岡近隣センター			11:10~11:30	新和少年自然の家				
		10:25~10:45	日新近隣センター			13:30~14:00	老人福祉センター				
		11:00~12:00	途別近隣センター	8/28	金	10:00~10:30	西和会館				
		13:30~15:30	札内福祉センター			11:00~11:50	文京町近隣センター				
		18:00~20:00	役場 1Fロビー(仮)			12:00~13:00	札内福祉センター				
8/20	木	9:00~9:30	北栄近隣センター	9/1	火	13:00~13:30	相川北近隣センター				
		10:00~11:30	札内北コミセン			13:50~14:20	相川西近隣センター				
		13:30~14:00	中里小学校			14:40~15:00	千住生活館				
		14:30~15:30	駒島公民館	9/2	水	15:10~15:40	千住西近隣センター				
8/21	金	10:00~11:00	糠内コミセン			9:30~10:30	役場 1Fロビー				
		13:00~13:20	西猿別近隣センター			11:00~12:00	札内福祉センター				
		14:00~14:30	美川近隣センター								
8/25	火	9:30~10:00	猿別近隣センター								
		10:30~12:00	鉄南近隣センター								
		13:30~14:00	明野近隣センター								
		14:20~14:50	新川近隣センター								
		15:00~15:30	大豊近隣センター								

◆住民検診の日程は上記のとおりです。
最寄りの会場で受診してください。

カード(三十五歳以上三十九歳まではピンク色)と問診票、採尿容器をお届けしますので、記入のうえ、検査料を添えてご持参ください。

血液検査を受けられる方は精度管理上、空腹または食後六時間以上空けないと正しい判断ができません。採血はできません。

無料巡回診療

8月21日(金)午後2時～30分

◆場所 美川近隣センター
◆診療内容 診察・血圧測定・血液検査・尿検査・その他必要に応じて心電図検査。
◆詳細 町民課保健予防係(内線116)へ。

胃ガン検診・基本健康診査

8月21日(金)まで受付

三十五歳以上の住民を対象に胃ガン検診と基本健康診査(血液・尿検査・血圧測定)の三種類)を実施します。

◆料 金 一、七〇〇円(当日納入)

※生活保護家庭と七十歳以上の方は無料

◆申し込み期限 八月三十一日(金)

◆申し込み先 町民課保健予防係(内線116)へ電話で申し込みください。

実施日時と会場

日程	受付時間	会場	基本健診
9・5(土)	AM 6:00	町民健康センター	〃
9・6(日)	AM 9:00	札内福祉センター	〃
9・7(月)	〃	〃	血液検査
9・8(火)	〃	〃	〃
9・9(水)	〃	町民健康センター	〃
9・10(木)	〃	〃	〃
9・11(金)	〃	札内福祉センター	〃

家族介護教室

8月22日(土) 午前10時

◆調理実践2 おやつ・デザート

◆場所 デイ・サービスセンター

◆申し込み 前日までにデイ・サービスセンター(☎5616164)へ

申し込みください。お車のない方は送迎します。

納税で豊かにしよう幕別町

— 幕別町・幕別町納税貯蓄組合連合会 —

8月16日(日)～8月31日(月)は

道町民税 固定資産税 国民健康保険税

第2期分の納期です

納付先 役場出納室、札内支所、糠内・駒島出張所のほか、代理金融機関（各銀行、帯広信金、十勝信組、幕別・札内・大正農協）でも納めることができます。（納付書は必ず持参ください。）

●納税は便利な口座振替で●

◆口座振替のしくみ



◆口座振替とは

- 町税を金融機関などの預貯金口座から電話料金や水道料金などと同じように自動的に振り替えて納付（納入）する制度です。
- 納税のため、わざわざおでかけになる手数が省けます。
- 納期限をつい、うっかり忘れて余分な延滞金を支払うことがなくなります。

◆申し込みは簡単

- 「口座振替依頼書」に金融機関支店名、依頼人のご住所、お名前、預貯金等の種類（該当番号に○印）、預貯金口座番号を記入し押印（お届け印）の上、2枚複写を返信用封筒（切手不要）に入れて、お近くのポストに投函していただければ、あなたに代って役場が手続きをいたします。
- 一度、手続きすると、それ以降は、金融機関があなたの指定した預貯金口座から納期ごとに自動的に振替納税します。

◆口座振替日 ●各納期ごと16日に振替します。

◆口座振替申し込み方法

- 口座振替制度を希望される方はお手数でも税務課納税係へお問い合わせ下さい。直ちに「口座振替申込書」を送付しますので該当事項に記入・押印（お届け印）の上、同封の返信用封筒（切手不要）を送付していただければ、役場が手続きをします。
- 振替の開始は希望する納期から振替します。なお、申し込みは各納期月の前月末日まで（8月末まで申込書を送付いただければ9月以降より振替します）にお願いします。
- 領収書は口座振替後30日以内に送付します。
- 解約・名義人変更等の場合は速やかに手続きをしてください。

◆口座振替できる金融機関

- 拓殖銀行（帯広支店・幕別特別出張所）
帯広信用金庫（全店）、十勝信用組合（本店・幕別支店）、北海道銀行帯広支店、北陸銀行帯広支店、北洋銀行帯広支店、富士銀行帯広支店、札幌銀行帯広支店、網走信用金庫帯広支店、北見信用金庫帯広支店、幕別町農協（全店）、札内農協（全店）、帯广大正農協、豊頃町農協、町内各郵便局

町税の納期(第三期)は
10月16日から
10月31日までです
忘れないで!

(町たばこ税)



たばこは町内で買いました

◎納税奨励金制度をご存知ですか

町では納税に対する理解を深めることを目的に、各納税貯蓄組合に対し「納税奨励金」を交付します。

この奨励金は各組合の納期ごとの課税に対し、その納入率が93%以上になった場合に交付されます。

一人ひとりが納期限内に完納することで奨励金が交付され、地域の組合、公区で有効に活用されます。

◆口座振替および町税についてのお問い合わせ先

税務課納税係 ☎54-2111 内線224・232

— 幕別町・幕別町納税貯蓄組合連合会 —

ご案内・募集

十勝管内初級・上級職員

採用試験のご案内

この試験は十勝町村会が行う平成五年度採用予定の十勝支庁管内町村初級および上級一般事務職員の採用資格試験です。
◎平成五年度の採用予定町村は次のとおりです。

- ◆初級 大学卒および見込者は受験できません
幕別町、土幌町、清水町、中札内村、大樹町、広尾町、池田町、芽室町、上士幌町、忠類村、更別村、足寄町、浦幌町
- ◆上級 幕別町、音更町、芽室町、上士幌町、大樹町、鹿追町、池田町、足寄町、清水町、更別村、中札内村

◎受験資格

(一)初級職 昭和四十六年四月二日から昭和五十年四月一日まで生まれた方。

(二)上級職 昭和四十二年四月二日から昭和四十六年四月一日まで生まれた方。

◎試験方法

(一)初級職 教養、適性および作文。学校教育法による高卒程度。

(二)上級職 教養、論文。学校教育法による大卒程度。

◎試験日・場所および合格発表

試験日 平成四年九月二十日(日)
試験場所 帯広柏葉高等学校
合格発表 筆記試験結果は平成四年十月十四日(水)、十勝合同庁舎一階ロビー掲示板にて。

◎合格から採用まで

筆記試験合格者は採用資格候補者として名簿に登録され、採否は希望町村の

面接試験・身体検査により決定。この名簿は原則として、平成五年四月以降の採用に対するもので一年間有効。

◎受験手続きおよび受付期間

- (一)申込書の請求 申込書は幕別町役場総務課または十勝町村会(十勝合同庁舎内)に請求ください。郵送の場合は封筒の表に「職員試験申込書請求」(初級・上級)と朱書きし、あて先を明記、一〇〇円切手をはった返信用封筒(大学ノート大)を同封のこと。
- (二)受付期間 申し込みは八月十五日から八月三十一日まで。郵送の場合は八月三十一日(月)消印有効。詳細は役場総務課(☎54-2111 内線349)へ。

文化賞・スポーツ賞

受賞候補者推せん

◎表彰対象 幕別町に居住する個人、事務所を有する団体。

●文化賞 本町における芸術、科学、教育(義務教育は除く)その他の文化の向上推進または、研究を二十年以上続けている方。但し、実績が特に顕著な方はこの限りでない。●全国的文化行事である展覧会、発表会等で入賞した方。●文化行事で上位入賞した方。●受賞対象者は高校生以上とする。

●スポーツ賞 地域、団体の体育およびレクリエーションの健全な普及発展のために二十年以上その指導的役割を果し、功労が顕著なもの。●全国的競技大会、または全道競技大会において優秀な成績

もしくは記録をおさめた個人または団体
●受賞対象者は高校生以上とする。

◎表彰の制限

上記の受賞者は当該表彰の対象となつた実績が異なる場合を除き、それぞれ同一の表彰を重複して受賞することができません。

◎受賞候補者の推せん

- (一)提出書類 所定の推せん書(教育委員会にあり)・表彰の対象となる成績等を証するもの(賞状、開催要領、プログラム、新聞切抜き等の写、団体にあつては構成員名簿、規約等の写)
- (二)対象となる期間 平成三年八月一日～平成四年七月三十一日
- (三)推せん期限 八月三十一日(月)
- (四)提出先 教育委員会(☎54-2006)

8月期の福祉年金を受け取つたら

年金証書の提出が必要です

福祉年金を受給している方は、毎年、現況の届出をすることになつております。

この現況届により、受給権者本人、配偶者、受給権者を扶養している扶養義務者の平成三年中の所得および生存等の状況を審査して、本年八月から翌年の七月までの福祉年金が受けられるかどうかを決め、提出された国民年金証書に支給される額等を記入して、受給者にお返しすることになります。

国民年金証書は八月十一日(八月期支払日)以降年金を受け取りましたら、八月二十日までに福祉課年金係、支所、出張所に提出ください。

スポーツだより

北海道オーブン

パークゴルフ大会

◆日 時 九月六日(日) 午前七時三十分 受付

◆会場 つつじ・サーモンコース

◆集合・受付場所 サーモン観覧席

◆参加対象 幕別パークゴルフ協会に属する。

◆参加料 一、〇〇〇円(当日会場)

◆申し込み 八月十九日(水)までに幕別トレセン(☎54-2106)へ

※応募多数の場合は抽選により参加者を決定させていただきます。

◆主催 北海道新聞社・国際パークゴルフ協会

第3回道新杯

パークゴルフ大会

◆日 時 八月三十日(日) 午前八時 受付

◆場所 つつじ・サーモンコース

◆対象 町内在住の方

◆種 目 男・女別個人戦36ホール

◆参加料 一、〇〇〇円(当日会場)

◆申し込み 八月二十四日(月)まで道新幕別販売店(☎54-2221) 道新札幌内販売店(☎56-5665) 道新糠内販売店(☎57-2414)

※この大会の男・女上位五名は九月二十七日(日)の十勝市町村対抗パークゴルフ大会の代表となります。

役場の電話番号

幕別町役場	54-2111
幕別町役場札内支所	56-2111
幕別町役場糠内出張所	57-2140
幕別町役場駒島出張所	57-2171
幕別町教育委員会	54-2006
車両センター	54-2171
町民会館	54-3030
札内福祉センター	56-2111

まくおしらせ

No.487

へん

1992年
(平成4年)

8・15

平成五年度

幕別町職員(土木技術職)採用資格試験

九月二十二日(火)実施

平成五年度採用予定の幕別町職員(土木技術職)採用資格試験を次により実施致しますので、受験希望者は期日までに申し込みください。

◎試験区分および採用予定人員

土木技術職(上級)一名

◎受験資格

(イ)昭和三十八年四月二日から昭和四十六年四月一日までに生まれた者。(ロ)大学卒業程度で測量士補資格取得者、または平成五年三月三十一日までに取得見込みの者。(ハ)採用後、幕別町に居住できる者。

※次の各号の一つでも該当する者は受験できません。

①日本の国籍を有しない者 ②禁治産者および準禁治産者 ③禁固以上の刑に処せられ、その執行を終るまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者 ④公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者 ⑤日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破

壊することを主張する政党、その他の団体を結成し、またはこれに加入した者。

◎試験方法 教養、専門、論文、面接

◎試験日および場所

九月二十二日(火) 幕別町役場

◎合格から採用まで

(一)第一次試験合格者については、別に行う面接(第二次試験)および身体検査(健康診断)により合格者の採否を決定します。

(二)採用予定年月日

平成五年四月一日

◎受験手続きおよび受付期間

(一)申込書は役場総務課に請求してください。郵送の場合は封筒の表に『職員採用資格試験申込書請求』と朱書き宛先を明記のうえ、一〇円切手を貼った返信用封筒(大学ノートの入る大きさ)を同封のこと。

(二)受付期間は八月二十四日(月)から九月八日(火)まで。(郵送の場合は九月八日(火)の消印まで有効)

(三)提出先は幕別町役場総務課

◎詳細は総務課総務係(内線349)へお問い合わせください。

◎「高齢者実態調査」を実施中(福祉課) 調査票は八月二十日(木)までに返送ください。

献血にご協力下さい
移動採血者「ひまわり号」
8月27日(木)・28日(金)

27日	9:30~ 16:00	役場前(成分献血)
28日	9:00~ 10:00	帯広開発建設部帯 広道路事務所前
	10:30~ 12:00	幕別町役場前
	13:30~ 15:30	十勝葉山電器前

日曜当番医

9月 6日	柏木内科医院 ☎56-5151
9月 13日	おち小児科医院 ☎56-5522
9月20日	木村医院 ☎56-5102
9月27日	勝山医院 ☎54-2053

8月の老人福祉
センターバス

美川、明倫、日新線	新和、豊岡、西猿別線
8日・28日	3日・25日
幕別線	札内線
4日・21日	7日・18日
駒島線	古舞線
1日・22日	2日・24日

ご案内・募集

秋の自然散策会

9月19日(土)

秋の自然散策会を次のとおり実施します。今回はキノコ狩りを中心に行います。

◆集合場所

札内支所前(午前八時三十分)
町民会館前(午前八時五十分)

◆会場 幕別町内

◆対象 幕別町民の方(ただし、小学三年以上)

◆用意する物 散策できる服装、昼食は各自持参(キノコがたくさん採れたらその場で料理し、食べていただきます)。

◆参加料 五〇〇円(当日徴収)

◆講師 西山 進氏
(中札内村在住)



第締め切りです)

◆申し込み 九月十日(木)までに教育委員会社会教育係(☎54-2006)へ電話で申し込みください。

家族介護教室

8月29日(土) 午前10時

『楽しいリハビリテーション』

◆場所 デイ・サービスセンター

◆申し込み 前日までにデイ・サービスセンター(☎56-6164)へ申し込みください。お車のない方は送迎します。

選挙人名簿の縦覧

公職選挙法の規定により、平成四年九月一日(火)現在で、あらたに登録資格を有する者を、九月二日に選挙人名簿に登録し、登録漏れや二重登録等を予防し、正確を期するために次の期間、選挙人名簿の縦覧をいたします。

◆縦覧期間

九月三日(木)～九月七日(月)、午前八時四十五分～午後五時

◆縦覧場所

役場総務課(三階)選挙管理委員会(内線三四九・三五〇)

運転免許更新業務等は土曜日を休みに

8月15日以降の土曜日

道職員の週休二日制の実施に伴い、帯広運転免許試験場においても八月十五日以降、土曜日はすべて休みになります。また、業務の開始時間も、午前八時四十五分からはとなります。

◎日曜日は毎月の第一・第三日曜日を休みますが、更新手続きのみ(免許証の有効期限が過ぎた場合を除く)を行います。

◆更新時講習開始時間変更のご案内
(一)平日(月曜日～金曜日)は従来どおり実施します。

簡素化講習	午前	午後
通常講習	10時から	14時30分から

(二)日曜日(第一・第三)従来は午前中一回でしたが、次表のとおり、二回に変更となります。

簡素化講習	午前	午後
通常講習	10時から	15時から

※日曜日は相当の混雑が予想されますので、講習開始時間の三十分前までに手続きをお済ませください。不明な点は帯広運転免許試験場(☎33-2470)へ。

第四回 町民見学会

9月5日(土) 午後一時

申し込みは9月3日(木)まで
第四回の町民見学会を九月五日(土)に実施します。定員は四十人で九月三日(木)まで申し込みください。申し込み、問い合わせは企画調整課広報聴担当(内線363)まで電話でお早めにお申し込みください。

見学コースは別表のとおりです。

ふるさと再発見



◎日程表

時間	見学時間	見学場所
13:00	—	役場前 出発
13:20	—	札内支所前 出発
13:50	40分	帯広清掃工場
15:00	15分	デイ・サービスセンター
15:25	15分	ひまわりの家
16:10	35分	浄化センター
16:20	—	役場前 解散
16:40	—	札内支所前 解散

*次回の町民見学会は九月二十三日(水)の予定です。

児童手当の手続きは

おすすめですか

児童手当のしくみ

◆児童手当を受給できる人

三歳未満の児童を養育している方で、前年（一月から五月までの月分については前々年）の収入が一定の額未満の場合に受けられます。

◆児童手当の額

第一子および第二子は月額五、〇〇〇円、第三子以降は一人につき月額二〇、〇〇〇円です。なお、手当は毎年二月、六月、十月に、それぞれの前月分までが支給されます。

請求の方法

児童手当の支給を受けようとす
る場合には、下記の書類が必要と
なります。

★児童手当認定請求書

★年金加入証明書

請求者が被用者（サラリーマン等）である場合に提出

★前住所地の市町村長が発行する児童手当所得証明書

・提出が必要な人

当該市町村にその年の一月一日に住所がなかった人（一月から五月までの月分の手当の認定請求の場合は、前年の一月一日に住所がなかった人）

※児童手当の支給は、認定請求の翌月分からとなりますので、早

めに請求をしないと、受給資格があっても受けられる月分の手当が受けられなくなります。

認定請求は児童係・札内支所で
手続を！

（詳細）児童係（☎54-2111 内線108）へお問い合わせください。

9月の保健ガイド

日曜	内容	時間	場所
1火	住民検診	13:00~15:40	相川、千住地区
2水	"	9:30~12:00	町民会館
"	"	9:30~12:00	札内福祉センター
"	3才児健診	13:00~13:30	幕別町武道館
"	健康体操講習会	10:00~12:00	札内福祉センター
4金	"	10:00~12:00	幕別町武道館
7月	赤ちゃんクラブ	10:30~11:00	町民健康センター
"	"	10:00~11:00	札内福祉センター
"	"	13:30~14:30	途別近隣センター
"	"	13:30~14:30	古舞近隣センター
9水	健康体操講習会	10:00~12:00	札内福祉センター
10木	リハビリ教室	13:30~15:30	"
11金	健康体操講習会	10:00~12:00	幕別町武道館
14月	赤ちゃんクラブ	13:30~14:30	糠内コミセン
"	"	13:30~14:30	駒島公民館
16水	健康体操講習会	10:00~12:00	札内福祉センター
18金	"	10:00~12:00	幕別町武道館
24木	リハビリ教室	13:30~15:30	札内福祉センター
25金	健康体操講習会	10:00~12:00	幕別町武道館
30水	"	10:00~12:00	札内福祉センター



健康センターです

住民検診であなたも早期発見 ガン検診

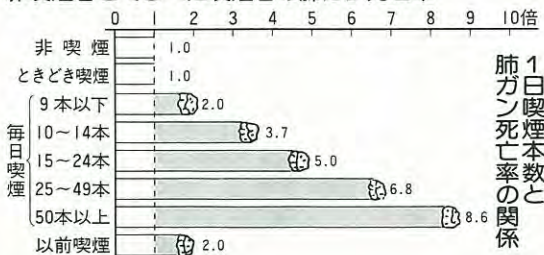
現在、全国的にみると死亡率が高くなっているのが肺ガンです。幕別町でも5年前から肺ガン検診を住民検診に併せて、40歳以上の人を対象に実施しています。検診の結果、過去3年で6名の肺ガンが発見されています。早期発見による5年生存率は医学の進歩により80%になりました。自覚症状があつてからでは遅すぎます。

あなたも検診を受けてみませんか。

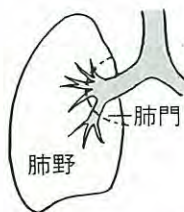
肺ガンとタバコの影響について!

タバコ指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)600以上の人の8人に1人が肺ガンになると言われています。

非喫煙者とくらべた喫煙者の肺ガン死亡率



《肺ガン》



肺門ガン	肺野ガン
レントゲン撮影で比較のみつけやすい	レントゲン撮影ではみつけにくいので喀たん検査が有効
.....	たばこをすう人に多い
早期のうちには全く無症状である	自覚症状(せき、血たん、胸痛など)がある

◆幕別町のガン死亡内訳

	全死亡数	ガン死亡数	内 肺ガン死亡数
元年	115	35	5
2年	109	41	6
3年	144	33	6

◎8月18日から皆さんのお近くの会場でうけていただく事ができます。自己負担はありません。ぜひ受診してください。

◆過去3年間の肺ガン検診(40歳以上)の受診数

	受診数	再検査	精密検査	肺ガン発見	結核発見
元年	3,659	23	15	4	4
2年	3,661	17	6	2	0
3年	3,324	23	4	0	2

・肺ガン検診をはじめて5年目になります。やはり1度も受けたことがないという人の中から発見される率が高いようです。

◎集団検診

- ・胸部X線検査
- ・喀たん検査(たばこ指数600以上の人) たんを採ってガン細胞を検査する。

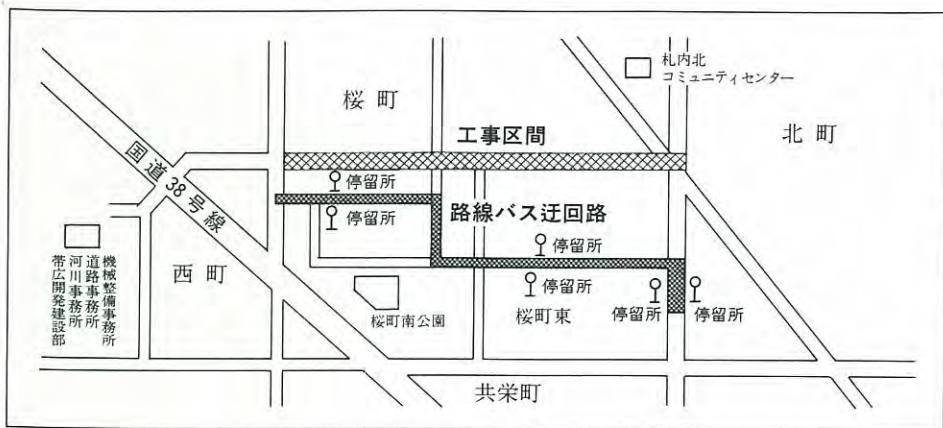
ご協力ください

町道桜町南本通

下水道工事によりバス
路線を変更します

迂回期間

8月20日(木)～10月31日(土)



町道札内文京通

道路改良工事により

車両通行止めになります

8月上旬～10月中旬



車で札内南コミセン、札内南町民プールをご利用の方は八月十七日から約二週間通行止めになります。又、この期間中の駐車場は札内中か札内南小の駐車場をご利用ください。※右記期間以降の車で札内南コミセン利用は札内南小北側道路をご利用ください。

スポーツだより

第2回 公区混成

ソフトボール大会

▼9月6日(日)

- ◆日時 九月六日(日) 幕別運動公園ソフトボール場 午前八時三十分集合
- ◆参加料 一チーム五、〇〇〇円
- ※投手は男子のみ
- ◆チーム編成 一チーム十七名(小中高生除く) 女子二名以上、男性四十歳以上(H4・9・1現在) ※編成出来ない公区は近隣二公区で編成可能
- ◆申し込み 八月二十四日(月)午後七時、中央会館の監督会議で受け付けします。

お楽しみミニバレー

▼9月13日(日)

- ◆日時 九月十三日(日) 九時受付
- ◆場所 農業者トレーニングセンター
- ◆試合内容 リーグ戦
- ◆参加対象 家族、クラス、職場、同好会、地域チームで六名、男女各三名
- ◆参加料 一チーム二、〇〇〇円
- ◆申し込み 九月七日(月)までに参加料を添えて教育委員会(☎54

12006)、又は幕別町ミニバレー協会事務局 牧野(☎251-2374)へ申し込みください。

第16回 全町

陸上選手権大会

▼9月15日(火)

- ◆日時 九月十五日(火) 午前八時四十分
- ◆会場 町営陸上競技場
- ◆申し込み 九月七日(月)までに参加料二〇〇円を添えて教育委員会(☎54-2006)又は、柳橋(☎56-5053)へ申し込みください。

パークゴルフ「チャレンジ96」開催

▼9月13日(日)

- ◆日時 九月十三日(日) 午前七時三十分
- ◆場所 ちろつとの森コース集合 ちろつとの森・エルムコース
- ◆参加対象 パークゴルフ愛好者
- ◆競技方法 男・女別72ホール
- ◆参加料 協会員一、〇〇〇円、会員以外、五〇〇円 共に昼食付
- ◆申し込み先 八月三十一日(月)までにトレセン(☎54-2106)へ